

りょういき
＜領域：こころとからだのしくみ＞

こころとからだのしくみ

もんだい 19 Hさん(75歳, 男性)は, 一人暮らしであるが, 隣人と共に社会活動にも積極的に参加し, ゲートボールや詩吟, 芸術活動など多くの趣味をもっている。また, 多くの友人から, 「Hさんは, 毎日を有意義に生活している」と評価されている。Hさん自身も友人関係に満足している。

ライチャード(Reichard, S.)による老齡期の性格類型のうち, Hさんに相当するものとして, 適切なものを1つ選びなさい。

- 1 自責型
- 2 防衛型(装甲型)
- 3 憤慨型
- 4 円熟型
- 5 依存型(安楽いす型)

もんだい 20 大脳の後頭葉にある機能局在として, 適切なものを1つ選びなさい。

- 1 視覚野
- 2 聴覚野
- 3 運動野
- 4 体性感覚野
- 5 感覚性言語野(ウエルニツケ野)

もんだい りついしせい いじ きんにく こうじゅうりよくきん もっと てきせつ
問題 21 立位姿勢を維持するための筋肉(抗重力筋)として、最も適切なものを

えら
1つ選びなさい。

- 1 上腕二頭筋
じょうわんにとうきん
- 2 大胸筋
だいきょうきん
- 3 大腿四頭筋
だいたいしとうきん
- 4 僧帽筋
そうぼうきん
- 5 三角筋
さんかくきん

もんだい はいようしょうこうぐん お かのうせい もっと
問題 22 廃用症候群(disuse syndrome)で起こる可能性があるものとして、最も

てきせつ えら
適切なものを1つ選びなさい。

- 1 うつ状態
じょうたい
- 2 高血圧
こうけつあつ
- 3 関節炎
かんせつえん
- 4 徘徊
はいかい
- 5 下痢
げり

もんだい じょくそう こうはつぶい もっと てきせつ えら
問題 23 褥瘡の好発部位として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 側頭部
そくとうぶ
- 2 頸部
けいぶ
- 3 腹部
ふくぶ
- 4 仙骨部
せんこつぶ
- 5 足趾部
そくしぶ

もんだい つぎ こうしゅう げんいん じょうたい もっと てきせつ
問題 24 次のうち、口臭の原因になりやすい状態として、最も適切なものを1

えら
つ選びなさい。

- 1 唾液の増加
だえき ぞうか
- 2 義歯の装着
ぎし ぞうちやく
- 3 歯周病 (periodontal disease)
ししゅうびょう
- 4 顎関節症 (temporomandibular joint disorder)
がくかんせつしやう
- 5 低栄養状態
ていえいようじやうたい

もんだい さい じよせい しせつ にゅうしょ くるま しょくどう
問題 25 Jさん(82歳, 女性)は、施設に入所している。Jさんは車いすで食堂
き はし つか じぶん しょくじ しゆしょく ふつうしょく
に来て、箸やスプーンを使って、自分で食事をしている。主食は普通食、おかず
きざ しょく ぜんりやうせつしゆ さいきん くるま お けいこう くび
は刻み食で全量摂取している。最近、車いすからずり落ちる傾向があり、首が
こうくつ しせい しょくじ おお
後屈した姿勢で食事をし、むせることが多くなった。

ごえん さいしょ たいおう もっと てきせつ
Jさんが誤嚥をしないようにするための最初の対応として、最も適切なものを

えら
1つ選びなさい。

- 1 食事回数の調整
しょくじかいすう ちやうせい
- 2 座位姿勢の調整
ざいしせい ちやうせい
- 3 使用食器の変更
しやうしょつき へんこう
- 4 食事の量の調整
しょくじ りやう ちやうせい
- 5 食事場所の変更
しょくじばしょ へんこう

もんだい つぎ ごえん こうれいしゃ だっすいよぼう かくにん
問題 26 次のうち、誤嚥しやすい高齢者の脱水予防のために確認することとして、
もっと ゆうせん えら
最も優先すべきものを1つ選びなさい。

- 1 義歯の装着状態
ぎし そうちやくじょうたい
- 2 上肢の関節可動域
じょうし かんせつかどういき
- 3 睡眠時間
すいみんじかん
- 4 夜間の咳込みの有無
やかん せきこ うむ
- 5 摂取している水分の形状
せつしゆ すいぶん けいじょう

もんだい けんこう せいじん べん せいせい じょうこうけつちょう つぎ ないようぶつ つうか ぶい
問題 27 健康な成人の便の生成で、上行結腸の次に内容物が通過する部位として、
ただ えら
正しいものを1つ選びなさい。

- 1 S状結腸
じょうけつちょう
- 2 回腸
かいちょう
- 3 直腸
ちよくちょう
- 4 下行結腸
かこうけつちょう
- 5 横行結腸
おうこうけつちょう

もんだい こうれいしゃ すいみんやく しょう かん つぎ きじゆつ もっと てきせつ
問題 28 高齢者の睡眠薬の使用に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ
えら
選びなさい。

- 1 依存性は生じにくい。
いぞんせい しょう
- 2 翌朝まで作用が残ることがある。
よくあさ さよう のこ
- 3 食事後すぐの服用が望ましい。
しょくじご ふくよう のぞ
- 4 アルコールと一緒に飲んでも効果は変わらない。
いっしょ の こうか か
- 5 転倒の原因にはならない。
てんとう げんいん

もんだい たいせつ ひと な あと さび わりよくかん せいしん
問題 29 大切な人を亡くした後^{あと}にみられる^{さび}、寂しさやむなしさ^{わりよくかん}、無力感などの精神^{せいしん}
的^{てきはんのう}反応や、睡眠障害^{すいみんしょうがい}、食欲不振^{しょくよくふしん}、疲労感^{ひろうかん}などの身体的^{しんたいてきはんのう}反応を^{あらわ}表すものとして、
もっと てきせつ えら
最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 認知症^{にんちしょう}(dementia)
- 2 グリーフ(grief)
- 3 リビングウィル(living will)
- 4 スピリチュアル(spiritual)
- 5 パニック障害^{しょうがい}(panic disorder)

もんだい し ちか しんたい へんか もっと てきせつ えら
問題 30 死が近づいているときの身体^{しんたい}の変化^{へんか}として、最も適切なものを1つ選^{もっと てきせつ}び
なさい。

- 1 瞳孔^{どうこう}の縮小^{しゆくしょう}
- 2 筋肉^{きんにく}の硬直^{こうちよく}
- 3 発汗^{はっかん}
- 4 結膜^{けつまく}の充血^{じゅうけつ}
- 5 喘鳴^{ぜんめい}